

土岐川グリーンベルト通信 第114号

令和4年度「土岐津の森」土岐津中学校による活動報告

土岐川流域グリーンベルト活動とは

多治見市・土岐市の“市街地に隣接する樹林地”を「土砂災害に強く、自然環境や景観が豊かな樹林地（グリーンベルト）として保全・創出すること」を目的とし、土岐市等地域と連携して活動しています。

土岐津中学校での取り組み

地域の森を「強く豊かな樹林」にするため、土岐市立土岐津中学校では、地域ボランティアの方々と協働して平成18年から樹木の伐採活動（樹林整備活動）を実施してきました。

今年は、1年生95名が中学校に隣接する「土岐津の森」でグリーンベルト活動について学びました。

○学習会 11月1日

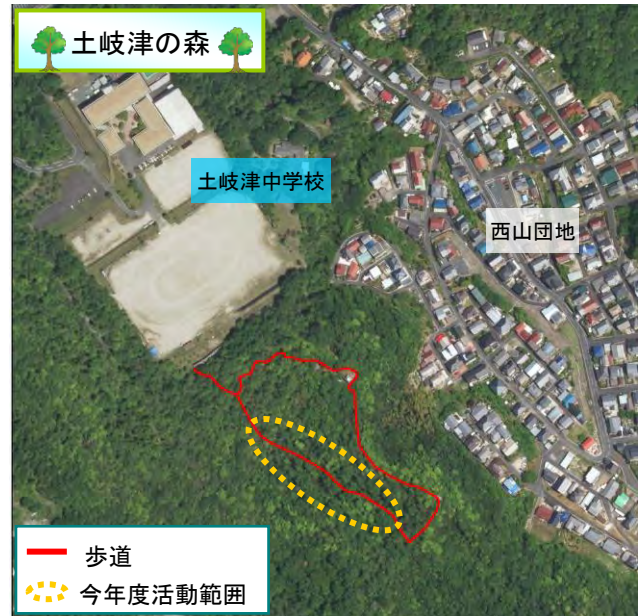
屋内学習:「砂防のはなし」「森のはなし」「ハザードマップの確認」
屋外学習:「土石流模型実験」

○観察会（野外学習） 11月18日

「土の観察」「木の観察」「玉切り体験」

○樹林整備活動（野外学習） 12月2日

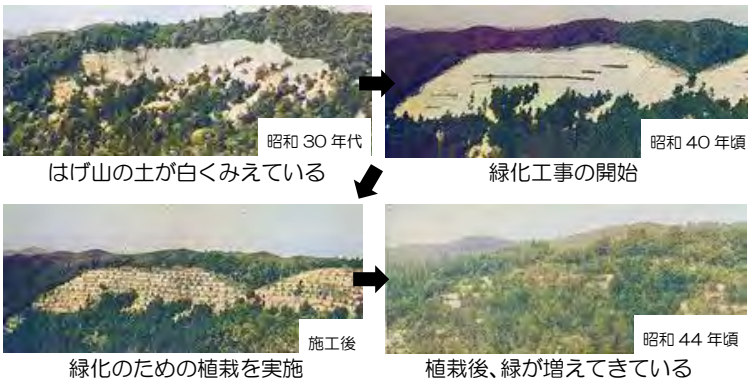
「樹林整備（常緑低木や成長の悪い木の伐採）」



11/1 学習会（森に入る前の事前学習）

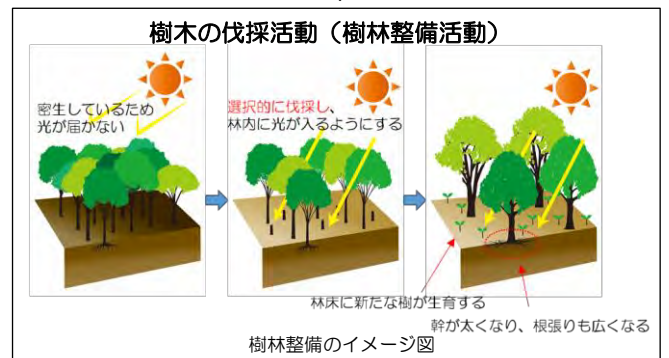
はげ山からの再生

昭和30年代頃の土岐市は、燃料伐採・陶土の採掘等により「はげ山」が広がっていました。「はげ山」では、少しの雨で大量の土砂が流出し、下流域では土砂災害が頻発していました。土砂の流出を軽減するため、砂防事業等による緑化対策に取り組み、緑が回復しました。



強く豊かな樹林にするために

緑は回復しましたが、「土岐津の森」は林床が暗く、植物が芽生えにくい環境であり、樹林が備えるさまざまな効果が期待できない状況となっています。そのため、土砂災害が発生しないような「強く明るい樹林づくり」に取り組んでいます。



砂防・森のはなし



かつてはげ山だった土岐川流域の歴史や土砂災害から、樹林整備の必要性などを学びました。

ハザードマップの確認



土岐市の職員の方に、災害が起こりやすい場所や避難場所についてハザードマップを使って説明していただきました。

土石流模型実験



砂防堰堤によって、下流側にある家屋等への土砂災害の被害が軽減されるようすを模型実験で学びました。



11/18 観察会

土や木の観察を行い、「土岐津の森」に触れ合うとともに、土壌や樹種の特徴から「土岐津の森」の樹林整備の必要性を学びました。また、次回の樹林整備活動に向けて玉切り体験を行い、ノコギリの使い方を練習しました。ほとんどの生徒は、「土岐津の森」に初めて入りましたが、土岐市と多治見砂防国道事務所の職員の指導のもと、ケガなく活動を終えることができました。

土の観察



落葉や枯れ枝が微生物等によって分解されてきた腐植土の厚さを測りました。

木の観察



幹や葉の特徴から樹種を調べ、過去にはげ山であった土岐津の森の樹木を学習しました。

玉切り体験



初めてノコギリを扱う生徒が多い中、上手に玉切りができました。



12/2 樹林整備活動

樹林整備活動では、「土岐津の森」を強くて明るい樹林にするために木の伐採と玉切りを行いました。活動前には服装や伐採時に気を付けることを十分に確認し、ケガなく安全に活動を行うことができました。活動を通して森が明るくなったことを実感し、活動が土砂災害に強い森づくりにつながることを学びました。

危険予知活動



伐採作業



玉切り作業



○生徒のコメント（一部抜粋）

- ・砂防堰堤のおかげで土砂災害の被害がこんなに抑えられることに感謝したい。
- ・ハザードマップで自分の家のすぐ近くが赤くなっていて、驚きの声をあげてしまった。
- ・木の種類を見分けるのは難しいと思っていたけれど、ポイントを知って見分けることが出来た。
- ・今まで腐植土という言葉を知りませんでした、森にとって本当に必要だなと感じました。
- ・木は見かけによらずびっくりするほど硬くて、切るのはとても難しかった。
- ・私たちが木を切ったことで、初めて光が当たった土があるかもしれない。
- ・土岐津の森も安全な森にしていきたい。
- ・木を伐採することは環境破壊だと思っていたけど、森林の状態を考えると伐採も大切なことだと思った。

- 土岐津の森グリーンベルト活動の経緯
平成 18 年：活動開始（歩道整備、森林調査等）
平成 20 年：樹林整備開始

- 過去の主な支援者
土岐市、岐阜大学、NPO 法人鎮守の森、土岐口財産区、土岐津公民館、多治見さぼう・みちボランティアクラブなど

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局

多治見砂防国道事務所

〒507-0023 岐阜県多治見市小田町4-8-6

TEL : (0572) 25-8020

<https://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>